

横浜みどりアップ計画「地産地消の推進」

株式会社よこはまグリーンピースとの連携による、 「横浜農場 小松菜カレー」が販売されます！

本市では、市民や企業の皆さまと連携し、地産地消の推進に取り組んでおり、その一環として、株式会社よこはまグリーンピースと地産地消の推進に関する協定を締結しています。

この度、同社とオリジナルグッズの企画・制作を手がける株式会社エクスポートとの連携した取組として、市内産の小松菜を使用した「横浜農場 小松菜カレー」が9月7日（金）から、オンラインショップ「メイドインヨコハマ」ほか、市内商業施設等で販売されますので、お知らせします。



今回の商品に関する情報

- ・商品名：「横浜農場 小松菜カレー」
- ・特徴：市内産の小松菜をふんだんに使用した「横浜農場 小松菜カレー」。監修をしたのは、農林水産省選定の「地産地消の仕事人」にも選ばれた、同社代表の椿直樹氏。小松菜は、数ある横浜産の野菜の中でも日本トップクラスの生産量を誇ります。このカレーには、JA 横浜の協力のもと、市内の農家に大切に育てられた小松菜が使用されています。
- ・内容：レトルトパウチ 1 袋 200g
- ・価格：648 円（税込）
- ・販売開始日：平成 30 年 9 月 7 日（金）
- ・販売場所：エクスポート社通信販売「メイドインヨコハマ」、赤レンガ倉庫 1 号館 1 階「赤レンガ デポ」、ランドマークタワー 69 階スカイガーデン「タワーショップ」、マリントワー 2 階「マリントワーショップ」、大さん橋国際客船ターミナル内「エクスポート」、高島屋横浜店 7 階「横濱 001 ヨコハマ・グッズショップ」
- ・販売者：株式会社エクスポート
- ・パッケージ：本市と株式会社よこはまグリーンピースが、「横浜農場※」のロゴのデザインを担当した株式会社NDCグラフィックスと協力し、「横浜農場※」を活用したパッケージとなっています。



横浜市内産の小松菜



代表取締役 椿 直樹氏



商品パッケージ

※横浜農場…意欲的な生産者や多彩な農畜産物、農景観など、身近に魅力ある農が存在する横浜を農場に見立てた言葉です。横浜市では「横浜農場」を活用し、横浜の「農」の魅力を PR しています。

《写真提供について》 写真データ等をご希望の場合は、お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

環境創造局農業振興課長

近藤 元子

Tel 045-671-2606